

平成30年4月1日以降

## 申請者（設計者）の皆様へ

\*北海道に確認申請を行う場合は、確認申請書にこのシートを添付して市町村窓口にて提出してください。（用途変更のみの場合は不要です。）

## 確認申請における審査の区分判別シート

以下は、建築物の申請部分について記入して下さい。

（北海道用）

申請者名	
建築物の名称	
地名地番 ※他○筆記載可	
階数	階数___（地上___階、地下___階）
構造計画 ※右欄の該当番号を○で囲んで下さい。	仕様規定、 ルート1、 ルート2、 ルート3 限界耐力計算、 大臣認定プログラム（ルート1～3） その他（ _____ ）
審査の区分 ※右欄の該当番号を1つ選び、○で囲んで下さい。  ※区分は、項目1より順番に判定します。  ※項目1に該当する場合は、項目2以降の判定は不要  ※項目2は、棟別に判定します。1棟でも該当規模となる場合は、2となります。	<pre>graph LR; A["1. ●ルート2の建築物 (建築物の部分) を含むもの"] --&gt; B((ルート2 審査分の手数料加算 を確認)); B -- 進達 --&gt; C[本庁]; D["2. ●木造以外で、 延べ床面積1,000㎡超 又は6階建て以上の 建築物(建築物の部分) を含むもの"] -- 進達 --&gt; C; E["3. ●上記1と2以外"] -- 進達 --&gt; F[振興局];</pre>

※市町村はこの様式を申請者から受け取り、取扱1号様式に添付願います。